

株式会社富士通ビー・エス・シー  
当社ソリューションのご紹介



shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

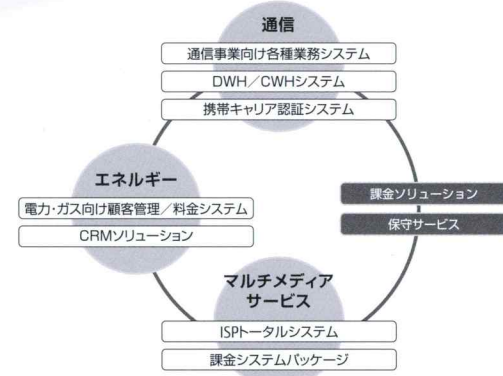


# お客様にとっての最適を追求し、 価値あるイノベーションを創り出す 開発本部のご紹介

富士通ビー・エス・シーは、産業・社会の幅広い領域をカバーするICTプロフェッショナル集団です。7つの開発本部がそれぞれの豊富なノウハウと、最先端テクノロジーを融合させて、お客様のビジネスを最大限にサポートします。

## SOCIAL INFRASTRUCTURE, NETWORK SYSTEM

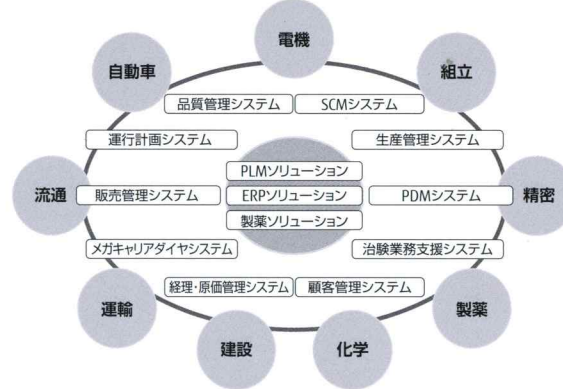
### 社会基盤・ネットワークシステム本部



高度化する情報通信やエネルギー事業においては、質の高いサービスの提供と適切で安全なシステムの仕組みが一層必要とされています。当社では長年培ってきた技術やノウハウを駆使して、通信キャリア向けに料金システムや顧客管理システムを、インターネットサービスプロバイダーや電力・ガス会社向けに設備管理システムやパッケージソリューションによる顧客管理、料金計算システムなどを提供しています。豊富なシステム構築経験を基盤に迅速な導入とコストに優れたシステムの実現を容易にし、企業と利用者の密な結びつきをサポートしています。

## INDUSTRY, DISTRIBUTION, SYSTEM

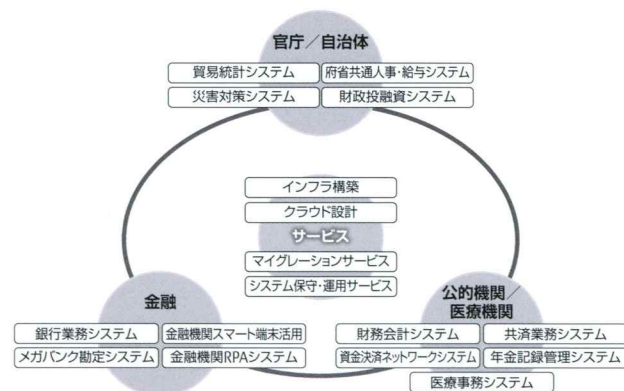
### 産業・流通システム本部



業種が変われば必要なシステムも変わります。当社では、どんな企業にも必須の会計/人事といった基幹システム開発に豊富な実績を有するほか、製造業のPLMシステム、流通業の在庫管理システムなど業種特有のニーズに応えるシステム開発にも強みを発揮。データ分析や意思決定に欠かせないERPソリューションなどを事業形態に沿った最適なかたちで提供しています。

## FINANCIAL, PUBLIC SECTOR SYSTEM

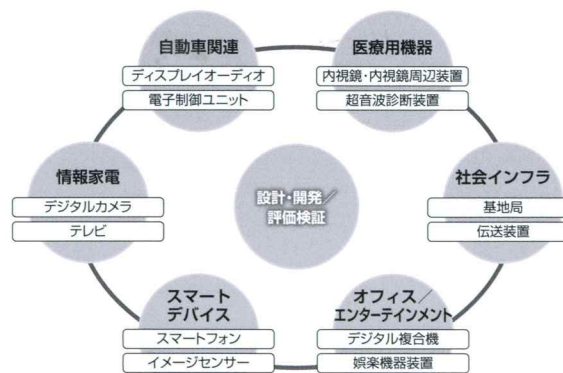
### 金融・公共システム本部



より快適で利便性の高い社会の実現に不可欠なICT。当社では社会活動の基盤となる公共性の高いシステム開発、運用において豊富な実績を積み重ねてきました。官庁/自治体システムの分野では、電子政府や電子自治体といったICTシステム構築にインフラ整備の時点より携わり、さらには財務、人事・給与、統計など業務系システムの開発を通じて、ICT強化を支援しています。金融分野では銀行の勘定系システムを中心に豊富な実績を持ち、CRMの構築やスマートデバイス対応システムの開発や運用保守も手がけています。

## EMBEDDED SYSTEM

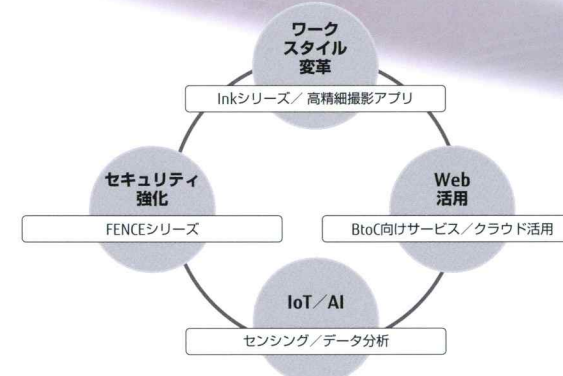
### エンベデッドシステム本部



自動車に搭載される各種制御機器/情報機器、医療用の診断装置/測定機器、デジタルカメラ/テレビなどの情報家電システム、その他あらゆる製品、機器のインテリジェント化が進んでいます。この進化・発展を支えているのが、各機器を自在に制御し能力を最大限に引き出すソフトウェア(エンベデッドシステム)です。エンベデッドシステムグループは、30年以上にわたる豊富な経験と実績を兼ね備えたプロフェッショナル集団です。要件定義から開発、評価検証までをトータルサポート。産業、社会の発展を支える電子機器の進化をサポートしています。

## SOLUTION BUSINESS

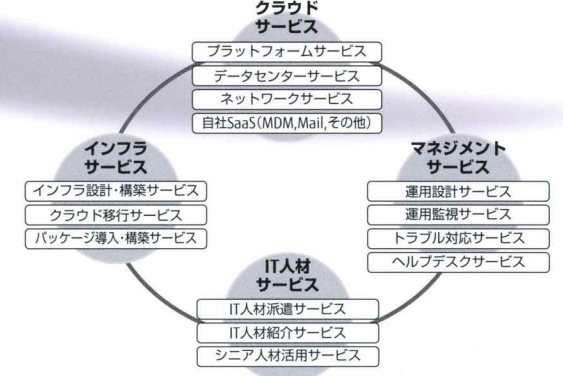
### ソリューションビジネス本部



スマートフォンやタブレットなどスマートデバイスの業務活用が急速に進んでいます。しかし、単に社外から社内リソースにアクセスするだけでは、その真価を十分に活用しているとは言えません。ビジネス変革に向けて業務シーンに応じた最適な利用方法をいかに確立するかが、今後の事業の鍵です。当社はスマートデバイス時代の理想的なICTパートナーとして、目の前の課題解決はもちろん、業務システムとの連携やビジネスモデルの再構築、デバイスの特長を活かしたサービス創出など、多彩なソリューションをご提案しています。また、IoT分野においては、エンベデッド技術を活用したセンシングからクラウドサービスまでワンストップでのソリューションを提供いたします。

## SERVICE BUSINESS

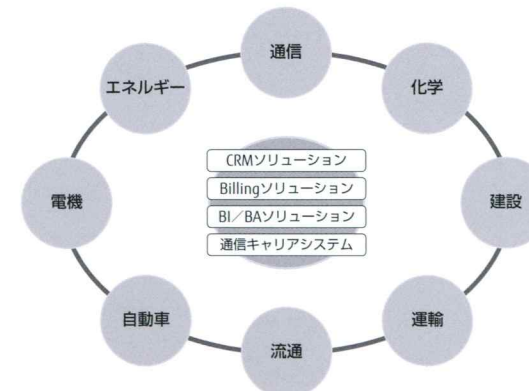
### サービスビジネス本部



変化への俊敏な対応力は、強い経営の条件。今やクラウドサービスを利用し、膨大な情報を最大限に活用した企業が生き残る時代です。当社はクラウドサービスの提供はもちろん、企業がクラウドを利用するための移行サービスから運用サービスまでワンストップで提供します。特にスマートデバイスから安心・安全にクラウド利用するSaaSサービスで、企業のワークスタイル変革を強力にサポートします。また、インフラサービスとして新規環境の設計・構築から、構成変更・リプレースなどさまざまな環境要件にお応えし、マネジメントサービスとしてお客様システムに最適な各種運用サービスを提供します。

## SOLUTION DEVELOPMENT

### ソリューション開発本部



さまざまな企業において、質の高いシステムを早く、安く提供することが一層求められる時代です。当社では、長年培ってきた技術やノウハウを駆使して、CRM(顧客関係管理)やBilling(課金)、BI/BAなど各種ソリューションを適用し、お客様の課題を早く、安く、確実に解決します。特に課金に関しては豊富な経験を軸にパッケージ化を推進。スピード、コストに優れたシステムの実現を容易にし、企業と利用者の密な結びつきをサポートしています。

## 多彩な導入事例

### 大規模SI案件(開発・構築・運用)

- ◆大手通信事業者様向け 課金/顧客管理/営業支援システム  
DWH(データ・ウェア・ハウス)  
CWH(セントラル・ウェア・ハウス)  
携帯キャリアコンテンツ配信システム
- ◆電力・ガス事業者様向け スマートグリッド対応-料金計算  
顧客管理/営業支援システム
- ◆大手電機メーカー様向け SCM(サプライ・チェーン・マネジメント)システム
- ◆大手製薬メーカー様向け 治験管理システム
- ◆国、官公庁様向け 府省共通人事・給与システム
- ◆金融機関様向け RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)システム
- ◆金融機関様他向け スマートデバイスコンテンツ基盤構築

### エンベデッド案件

自動車走行制御・エンジン制御/自動車高度情報化機器制御/光学医療機器制御/外科用手術機器制御/超音波装置制御/情報家電関連/スマートデバイス関連/社会インフラ機器関連/オフィス環境関連/エンターテインメント機器関連



セキュリティ対策ソリューション  
FENCEシリーズ  
FENCE-Mobile RemoteManager

業務品質向上

信頼のシステム  
運用実績



サービス  
BizService

営業力向上



先進技術  
視線モニタリング

技術革新



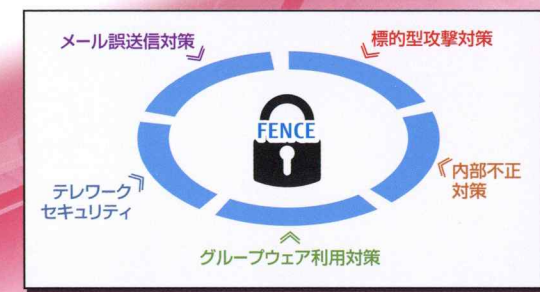
組み込み技術  
モデルベース開発  
AUTOSAR

生産性向上

## セキュリティ対策ソリューション

### FENCEシリーズ

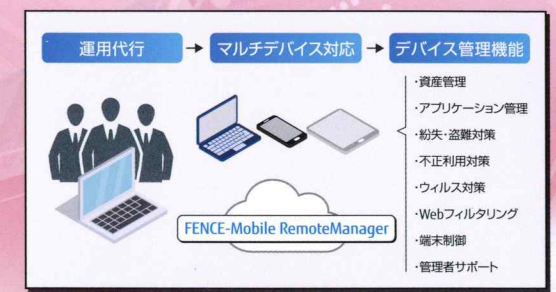
あらゆる脅威から情報を守るトータルセキュリティ



近年増加する標的型メール攻撃やランサムウェアによる情報漏洩リスクに、入口対策から出口対策までを網羅した多層防御で対応。さらに機密情報の持ち出しなどの内部不正やメール誤送信を抑制する多彩なリスク対策を提供します。

### FENCE-Mobile RemoteManager

スマートデバイスセキュリティの一元管理

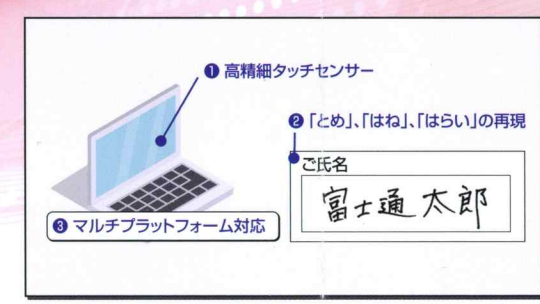


スマートフォンやタブレットPCなど多数のモバイル端末を、クラウドから効率よく管理。資産管理、アプリ管理に加え、紛失・盗難対策や不正利用対策など多彩なセキュリティにより、安心・安全なモバイル環境を実現します。

## スマートデバイス活用ソリューション

### Inkシリーズ

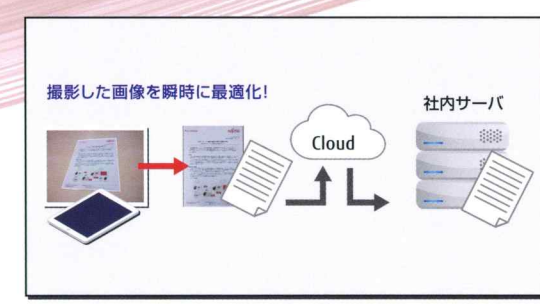
簡単・効率的に電子サインや手書き入力環境を実現



スマートデバイス向けアプリケーションの開発において、手書き文字入力機能の実現をサポートする開発ライブラリ製品。電子サイン入力をサポートする「InkTool®」と手書き文字をスムーズに認識する「InkFep®」をご用意しています。

### 高精細撮影アプリ

撮影画像を電子化し、業務システムとの連携を実現

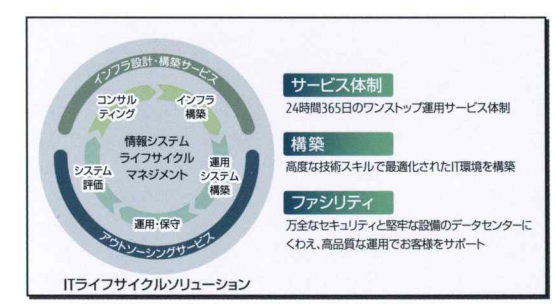


タブレットPC搭載のカメラ装置を、業務システムから簡単に利用・制御。撮影から画像補正・変換までの操作を、分かりやすいインターフェースでサポートし、タブレットPC利活用によるお客様の業務改革を推進します。

## サービス

### BizService

ニーズに適したシステム環境をワンストップで提供



ITライフサイクルマネジメントをトータルサポート。最適なシステム構築から運用管理の見える化、さらには復旧支援までワンストップで対応します。業務システムや市販ソフトの操作方法などの問い合わせ対応を行うヘルプデスクも設置しています。

## 組み込み技術

### モデルベース開発(MBD)

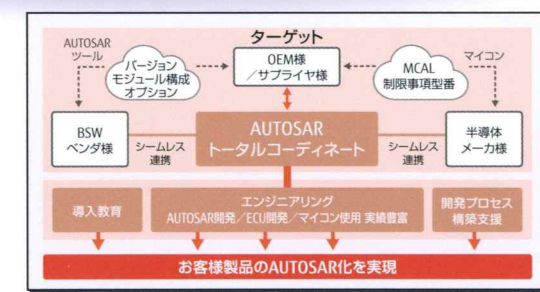
複雑化する製品開発の課題を解決

悩み	サービス	解決
MBD導入したもののレガシーコードをモデル化できない... 今までの自分たちの資産を活かすことができるか不安だ...	リバースモデリングサービス	ソースコードからモデルへ変換し、レガシーコードを有効活用します
OEMの提供モデルがそのままではコード自動生成できない... 固定小数点化対応が出来ず、コード自動作成出来ないモデルがある...	実装モデリングサービス	コード自動生成可能なモデルへのチューニングを行います
MBDに対応できるエンジニアが少ない... どう進めて良いか全く分からない...	エンジニアリングサービス	MBDに精通したエンジニアが30名以上の専用サイトおよびオフサイトで柔軟な支援が可能です

自動車のECU開発におけるデファクトスタンダードであるモデルベース開発。単に開発ツールを導入するだけでは解決できない複雑な課題に対して、さまざまなサービスを提供。ECU開発を最適化し、品質向上・コスト削減を支援します。

### AUTOSAR

欧州自動車メーカーに対応した環境構築

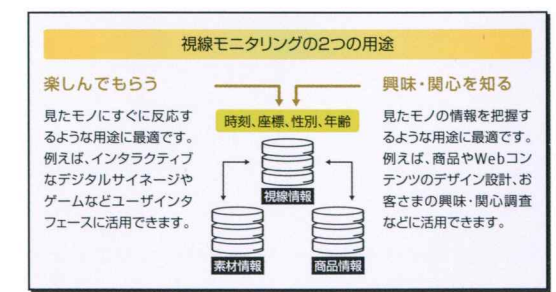


車載機器に対応したソフトウェアプラットフォームの欧州規格「AUTOSAR」の環境構築をトータルにコーディネート。スムーズなモジュール及びツール調達を図りながら、導入教育から開発プロセス構築、エンジニアリングまでサポートします。

## 先進技術

### 視線モニタリング

お客さまの視線をUX向上に活用



離れた場所から、人の動きに追従して視線を検知する業界初の視線検出システムです。視線モニタリングから得た情報(日時、性別、年齢、見たモノ)を活用することによって、お客さまのニーズにいち早く応えることができます。

# OFFICE PROFILE

## 本社

〒135-8300 東京都港区台場2-3-1 トレードピアお台場 Tel: 03-3570-4111 / Fax: 03-3570-4000

## 仙台開発センター

〒980-8441 宮城県仙台市青葉区中央3-2-23 野村不動産仙台青葉通ビル Tel: 022-222-0841

## 三島開発センター

〒411-0033 静岡県三島市文教町1-9-11 Z会文教町ビル Tel: 055-980-5651 / Fax: 055-980-5520

## 大阪開発センター

〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-3-12 マルイト谷町ビル Tel: 06-6937-6811 / Fax: 06-6937-6800

## 福岡開発センター

〒814-8588 福岡県福岡市早良区百道浜2-2-1 富士通九州R&Dセンター Tel: 092-707-0470 / Fax: 092-846-5800

## 株式会社 富士通ビー・エス・シー

〒135-8300 東京都港区台場2-3-1 トレードピアお台場  
TEL : (03)3570-4111 / FAX : (03)3570-4000  
URL : <http://www.fujitsu.com/jp/group/bsc>

本カタログの内容は、予告無く変更される場合があります。  
©2017 FUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.



JQA-1566



EC88.2005



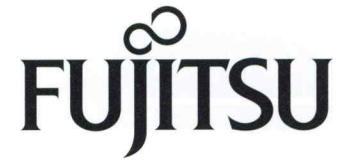
ISO 14001



11820605(05)



・NIFTYは、ニフティ株式会社の登録商標です。  
・HeartCoreは、株式会社ジジンの登録商標です。  
・InkTool/InkFeplは、ボトス株式会社の登録商標です。  
・AUTOSARは、アウトザール・ゲゼルシャフト・ビュルゲルリッヒエン・レヒツの商標です。  
・Dynamicsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。



株式会社 富士通ビー・エス・シー

FUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.

Corporate Data

会社情報

shaping tomorrow with you

社会とお客様の豊かな未来のために

# Company Outline

## 会社概要

商号 株式会社富士通ビー・エス・シー  
 設立 1963年11月20日  
 資本金 1,970百万円(2017年3月31日現在)  
 連結売上高 32,072百万円(2017年3月期)

Corporate Name FUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.  
 Established November 20, 1963  
 Capital 1,970 million yen (as of March 31, 2017)  
 Consolidated Sales 32,072 million yen (year ended March 31, 2017)

役員  
 代表取締役社長 執行役員社長 小島 基  
 取締役 執行役員常務 近藤 陽介  
 取締役 執行役員常務 森 修一  
 取締役 執行役員常務 鈴木 伸二  
 取締役 執行役員常務 宮崎 利美  
 取締役(非常勤) 佐藤 勝彦  
 取締役(非常勤) 小関 雄一  
 取締役 監査等委員 林 完自  
 取締役 監査等委員(社外) 上野 光正  
 取締役 監査等委員(社外) 松岡 俊夫  
 執行役員 地引 一利  
 執行役員 前田 真利  
 執行役員 阿蘇 秀樹  
 執行役員 平塚 登  
 執行役員 野口 和也  
 執行役員 仲田 孝司  
 執行役員 木場 光人  
 執行役員 吉原 和浩

Board of Directors Hajime Kojima President  
 Yosuke Kondo Director Executive Vice President  
 Shuichi Mori Director Executive Vice President  
 Shinji Suzuki Director Executive Vice President  
 Toshimi Miyazaki Director Executive Vice President  
 Katsuhiko Satou Director (Non-full-time)  
 Yuuichi Koseki Director (Non-full-time)  
 Kanji Hayashi Director / Audit & Supervisory Committee Member  
 Mitsumasa Ueno Director / Audit & Supervisory Committee Member (External)  
 Toshio Matsuoka Director / Audit & Supervisory Committee Member (External)  
 Kazutoshi Jibiki Corporate Vice President  
 Masatoshi Maeda Corporate Vice President  
 Hideki Aso Corporate Vice President  
 Noboru Hiratsuka Corporate Vice President  
 Kazuya Noguchi Corporate Vice President  
 Takashi Nakata Corporate Vice President  
 Mitsuhiro Koba Corporate Vice President  
 Kazuhiro Yoshihara Corporate Vice President

事業内容  
 ■ ソリューション開発  
 CRMソリューション/ 課金ソリューション/  
 BI・BAソリューション 他  
 ■ 社会基盤・ネットワークシステム  
 通信/ エネルギー/ マルチメディアサービス/  
 保守サービス 他  
 ■ 産業・流通システム  
 ERPソリューション/ 製薬ソリューション/  
 PLMソリューション/ 生産管理システム/  
 販売管理システム 他  
 ■ 金融・公共システム  
 官庁/ 自治体/ 金融  
 公的機関/ 医療機関 他  
 ■ エンベデッド(組込み)システム  
 カーエレクトロニクス/ デジタルカメラ/ 医療機器/  
 スマートデバイス/ 通信インフラ/ オフィス機器 他  
 ■ ソリューションビジネス  
 ワークスタイル変革/ IoT/ AI/  
 セキュリティソリューション/ Web活用 他  
 ■ サービスビジネス  
 クラウドサービス/ サービスマネジメント/ 監視サービス/  
 インフラサービス/ サービスデスク/ 人材派遣サービス 他

Business Fields  
 ■ Solution Development  
 CRM solutions / Billing solutions /  
 BI/BA solutions etc.  
 ■ Social Infrastructure, Network System  
 Telecom company / Power company / Multimedia service /  
 Customer management service etc.  
 ■ Industry, Distribution System  
 ERP solutions / pharmaceutical solutions /  
 PLM solutions / Production management systems /  
 Sales administration systems etc.  
 ■ Financial, Public Sector System  
 Government office / Municipality/Finance /  
 Public institution / Medical institution etc.  
 ■ Embedded system  
 Car electronics / Digital camera / Medical equipment /  
 Smart devices / Communications infrastructure / Office equipmenat etc.  
 ■ Solution business  
 Work style innovations / IoT / AI /  
 Security solutions / Website development etc.  
 ■ Services business  
 Cloud-computing services / Management services / Monitor services /  
 Infrastructure services / Service desk / Temporary staffing services etc.

従業員数  
 ■ 単独1,806名(2017年3月31日現在)  
 男子:1,510名、女子:296名 平均年齢:42.8歳  
 ■ 連結1,871名(2017年3月31日現在)

Employees  
 ■ Sole 1,806 (as of March 31, 2017)  
 Men:1,510 Women:296 Average age:42.8years  
 ■ Consolidated 1,871 (as of March 31, 2017)

主要加盟団 (社)情報サービス産業協会  
 連結子会社 北京思元軟件有限公司  
 監査法人 新日本有限責任監査法人  
 取引銀行 みずほ銀行  
 三井住友銀行

Main Organizational Memberships Japan Information Technology Services Industry Association  
 Consolidated Subsidiaries Beijing Brain Cell Software Co., Ltd.  
 Audit Corporation ERNST & YOUNG SHINNIHON LLC  
 Principal Banks Mizuho Bank, Ltd.  
 Sumitomo Mitsui Banking Corporation

# History

## 沿革

1963.11 日産リース株式会社設立 Established Nissan Lease Ltd.  
 1969.10 日産コンピュータ株式会社に社名を変更 Changed company name to Nissan Computer Ltd.  
 1975.6 富士通株式会社が資本参加 Capital participation by FUJITSU LIMITED  
 1976.7 株式会社ビー・エス・シーに社名を変更 Changed company name to Basic Software Corporation  
 1982.5 仙台支所(現・仙台開発センター)を開設 Opened Sendai Office (current Sendai Technology Center)  
 1983.7 東海支所(現・三島開発センター)を開設 Opened Tokai Office (current Mishima Technology Center)  
 1983.10 ビジネスソフトセンター堂島(現・大阪開発センター)を開設 Opened the Business Software Center Dojima (current Osaka Technology Center)  
 1986.3 株式会社富士通ビー・エス・シーに社名を変更 Changed Company name to Fujitsu Basic Software Corporation  
 1986.9 福岡出張所(現・福岡開発センター)を開設 Opened Fukuoka Liaison Office (current Fukuoka Technology Center)  
 1988.12 通産省(現・経済産業省)・システムインテグレータの登録認定 Received approval from the Ministry of International Trade and Industry to register as a primary System integrator, as of fiscal 1988  
 1992.7 北京思元軟件有限公司(BCL)を北京に設立 Established Beijing Brain Cell Software Co., Ltd.(Beijing)  
 1997.1 ISO9001の認証を取得 Obtained ISO9001 certification  
 1997.7 大阪人材センター開設 Opened Osaka Human Resources Center  
 1998.1 東京人材センター開設 Opened Tokyo Human Resources Center  
 1999.6 英文社名をFUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.に変更 Changed company name to FUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.  
 2000.10 日本証券業協会店頭登録(現・東京証券取引所JASDAQ市場上場) 資本金を1,970百万円に増資 Approved as the over-the-counter issues of Japan Securities Dealers Association (current Tokyo Securities Exchange, Inc "JASDAQ (Standard)"); increased capital to 1,970 million yen  
 2002.9 品川区大崎に本社を移転 The headquarters is relocated to Osaki, Shinagawa-ku  
 2003.7 田町テクニカルセンターを港区台場に移転し、「東京開発センター」に改称 Tamachi Technical Center is relocated to Daiba, Minato-ku; renamed Tokyo Technology Center  
 2005.1 ISO27001(情報セキュリティマネジメントシステム)の認証を取得 Obtained ISO27001 (ISMS) certification  
 2005.3 ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を取得 Obtained ISO14001(EMS) certification  
 2005.4 CMMレベル3を達成 Achievement of CMM Level3  
 2007.2 港区台場に本社を移転、東京開発センターは本社に統合 The headquarters is relocated to Daiba, Minato-ku; united with Tokyo Techonology Center  
 2008.6 ISO20000(情報サービスマネジメントシステム)の認証を取得 Obtained ISO20000(ITSMS) certification  
 2008.10 プライバシーマークを取得 Obtained PrivacyMark  
 2010.8 「次世代育成支援対策推進法」認定マーク(くるみん)を取得 Obtained certified mark (KURUMIN) of Act on Advancement of Measures to Support Raising Next-Generation Children  
 2015.10 BizService Center 伊万里開設 Opened BizService Center Imari  
 2016.5 「改正次世代法」特例認定マーク(プラチナくるみん)を取得 Obtained certified mark (PLATINUM KURUMIN) of A Revision to Act on Advancement of Measures to Support Raising Next-Generation Children  
 2016.6 監査等委員会設置会社に移行 The transition to a Company with an Audit and Supervisory Committee  
 2018.2 株式交換により富士通株式会社の完全子会社化(2018年1月上場廃止) Becoming a wholly owned subsidiary of FUJITSU LIMITED by stock swap (Delisted January 2018)

## Office

### 事業所

#### 本社

東京都港区台場 2-3-1 トレードピアお台場 〒135-8300 Tel: 03-3570-4111 Fax: 03-3570-4000  
Headquarters / TRADEPIA ODAIBA, 2-3-1 Daiba, Minato-ku, Tokyo 135-8300, Japan

#### 仙台開発センター

宮城県仙台市青葉区中央 3-2-23 野村不動産仙台青葉通ビル 〒980-8441 Tel: 022-222-0841  
Sendai Technology Center / Nomura Fudosan Sendai Aobadori Building, 3-2-23, Chuo, Aoba-ku, Sendai City, Miyagi 980-8441, Japan

#### 三島開発センター

静岡県三島市文教町 1-9-11 Z 会文教町ビル 〒411-0033 Tel: 055-980-5651 Fax: 055-980-5520  
Mishima Technology Center / Zkai Bunkyocho Building, 1-9-11, Bunkyo-cho, Mishima City, Shizuoka 411-0033, Japan

#### 大阪開発センター

大阪府大阪市中央区谷町 2-3-12 マルイト谷町ビル 〒540-0012 Tel: 06-6937-6811 Fax: 06-6937-6800  
Osaka Technology Center / Maruito Tanimachi Building, 2-3-12, Tani-Machi, Chuo-ku, Osaka City, Osaka 540-0012, Japan

#### 福岡開発センター

福岡県福岡市早良区百道浜 2-2-1 富士通九州 R&D センター 〒814-8588 Tel: 092-707-0470 Fax: 092-846-5800  
Fukuoka Technology Center / Fujitsu Kyushu R&D Center, 2-2-1, Momochihama, Sawara-ku, Fukuoka City, Fukuoka 814-8588, Japan

©2018 FUJITSU BROAD SOLUTION & CONSULTING Inc.

